

小学校 家庭 中学校 技術・家庭（家庭分野）

教師が「～させる」授業から、児童生徒が「～する」授業へ

群馬県教育委員会事務局

義務教育課 教科指導係

本日の内容

- 1 群馬県教育ビジョンと令和7年度学校教育の指針
～家庭科の「特に現れてほしい子供の姿と授業づくりのポイント」～
- 2 家庭科の「特に現れてほしい子供の姿と授業づくりのポイント」設定
の背景
- 3 「特に現れてほしい子供の姿と授業づくりのポイント」を
具現化するために～本日の授業を基に～

本日のまとめ

- 家庭科の学習過程に合わせて具体的な活動を考え、学習計画を立てる
- 家庭科の「学習過程」－「学習計画」－「思考・判断・表現の評価」
は連動している

1. 群馬県教育ビジョン

共通認識したいこと

自分事化

自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す！

《 取り入れたい場面 》

自己決定

対話
交流

試行錯誤



エージェンシーを発揮する「自律した学習者へ」リーフレット

1. 令和7年度学校教育の指針

～特に現れてほしい子供の姿と授業づくりのポイント

教師が「～させる」授業から、**児童生徒が「～する」**授業へ

各教科等で特に現れてほしい子供の姿

家庭科

○生活の中から問題を見いだして
題材の課題を設定し、解決に向けた
学習計画を立てている。

各教科等の授業づくりのポイント

- ・題材に応じて、問題を見いだす活動を「見本の観察」「実際の試し」「生活場面の想起」から選択する。
- ・題材の学習内容に合わせて、家庭・家庭分野の学習過程を柔軟に変更する。

題材の課題や学習計画を、児童生徒が

自己
決定

していますか？

本日の授業では・・・ A(2)

みどり市立笠懸中学校

成長の振り返りやアンケート結果をもとに、子供たちが問題を見いだして課題を設定し、解決に向けた学習計画を立てていた。

対話
交流

幼児と関わりたいけど関わり方が分からないな

家族には迷惑をかけたけど、いつも優しく見守ってくれていたな。

地域の方も私たちに関わってほしいと思っているんだな

幼児の事を理解して話したり遊んだりできるようになりたいな

地域の幼児と接するためには・・・

試行
錯誤

【問題を見いだすための活動】

成長の振り返りと、生徒・地域の保護者対象のアンケートによる生活場面の想起



幼い頃に好きだった遊び、おもちゃ、絵本は？
(誰)と(どんな遊び)をしていたか。

お姉ちゃんと一緒に、積み木をしたり、外でバドミントンや縄跳びをして遊んだ。
公園の坂でお父さんお手製ソリで滑って遊んだ。
ぐりとぐらをよく読んでいた。
お母さんと塗り絵をした。

＜中学生に期待すること＞

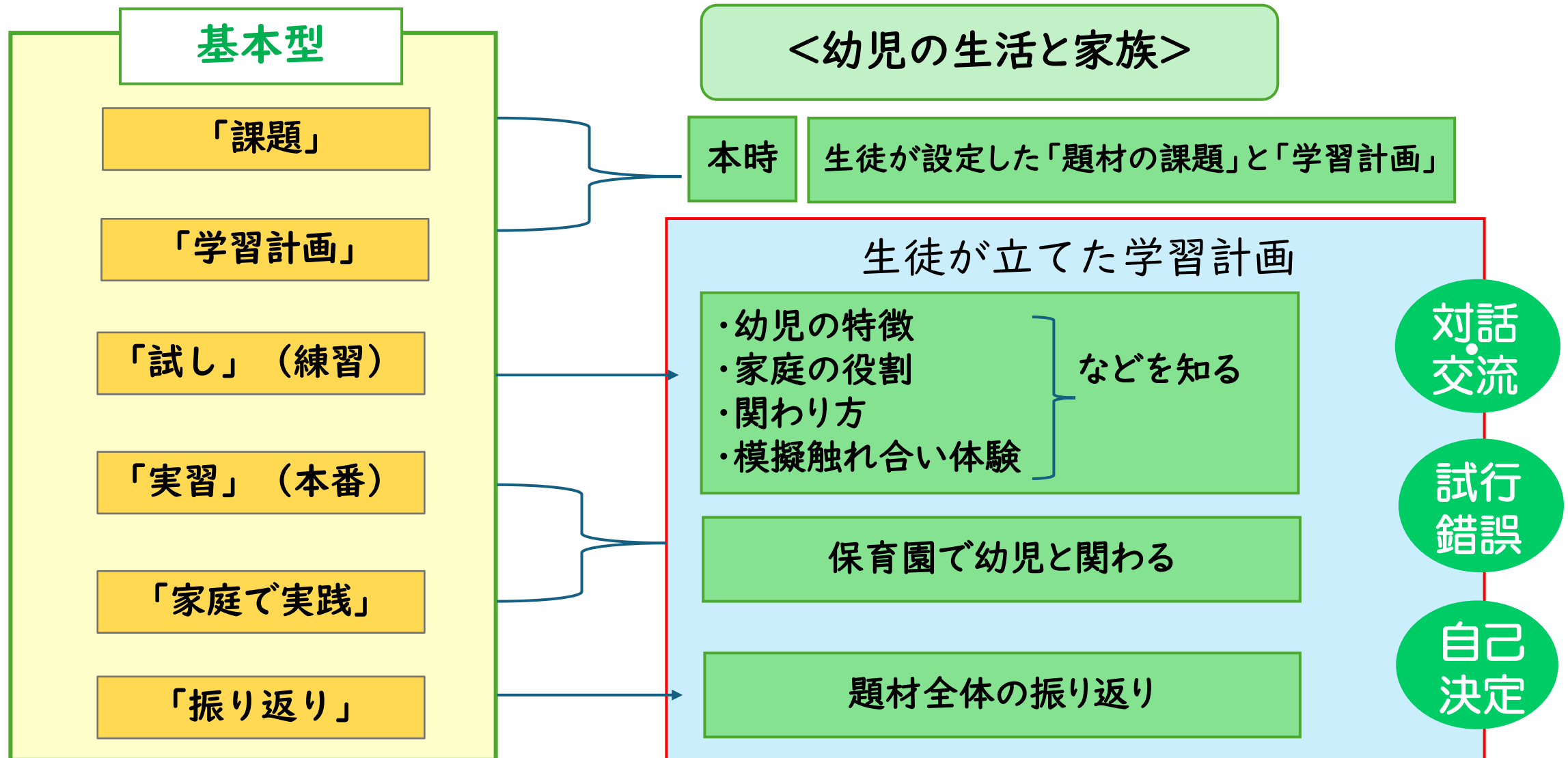
- ・あいさつ、交通マナーの手本
- ・保育園に来て遊んでほしい
- ・大人、親とは違う遊びをしてほしい
- ・体を使う遊びをしてほしい
- ・一人っ子なので触れ合いをしてほしい

自己
決定

生徒が設定した課題

幼児も保護者も安心できるように、中学生として地域の幼児とどのように関わるとよいのだろうか。

本日の授業では・・・ A (2)



2 家庭科の「姿とポイント」設定の背景

◎現場の先生方の困り感解消のために、3年事業である授業改善PJで授業改善のポイントを段階的に押さえたい

【令和5年度（1年次）】

- ・全国的に先生方が困っている課題設定の場面を学校教育の指針で示し、PJではその具体を捉えやすいB(5)で示した。
↓
- ・B(5)のように、ゴールイメージを明確に持てる題材での実践はできるが、それを他の題材に当てはめるには、まだ壁がある。

【令和6年度（2年次）】

- ・学校教育の指針の内容は令和5年度から継続する。
↓
- ・小学校C（1）の題材で、「生活場面の想起」から、課題設定の場面の授業を公開。中学校Aの内容でも同じようにできるのか？

【令和7年度（3年次）】

- ・学校教育の指針の内容は微調整で継続する。
↓
- ・中学校A(2)の題材で、「生活場面の想起」から課題設定・学習計画を立てる場面の授業を公開。

昨年度の取組（榛東村立南小学校）

アンケート結果をもとに問題を見だし、子どもたちが課題を設定した



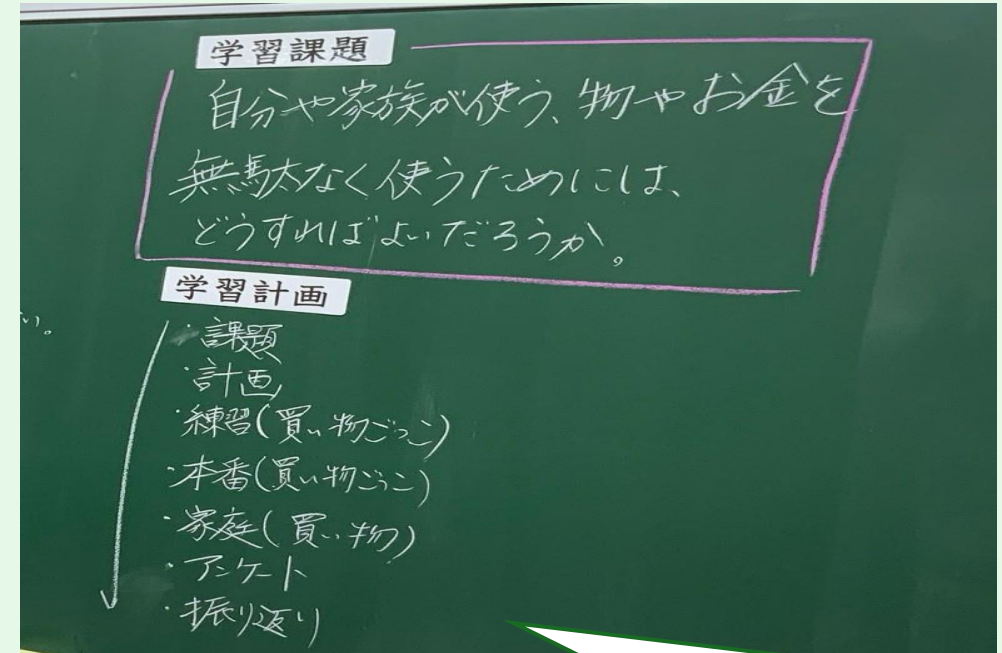
児童が設定した課題

自分や家族が使う物やお金を無駄にせず使うためには、どのように買い物をしたらよいのだろうか。

- ・アンケート結果をもとに、問題を見だし、課題の設定をする姿や教師の手立てはよく分かったし、実践できそう。 など



C (1) 物や金銭の使い方と買物の題材における、課題の設定と学習計画の設定を公開



- ・「生活場面の想起」から課題を設定する他の題材の課題設定の方法を知りたい。
- ・学習計画についてもっと知りたい。
- ・中学校Aの内容でも同じようにできるの？
- ・事前アンケートはどうやってつくるといいの？



3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

本時の授業では、

生活の中から問題を見いだすために・・・

具体的な生活場面の想起

自分の成長の振り返りやアンケート結果を基に、家族や地域の人に支えられて成長してきたことを伝え合う。

自分の成長について
地域の方の支え

対話
交流

幼児との関わりについて、「今の自分にできること」
「まだできないこと」「できるようになりたいこと」を
話し合う

自己
決定



どうして？



どうなればいい？

3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

生活の中から問題を見いだすために・・・

具体的な生活場面の想起

家族

写真：（引き出しの中身を全部出した 11ヶ月頃）
写真：（1月に祖父の家で竹刀を振り回している 2歳頃）
写真：（習字で入賞 トロフィーをもらった 6歳頃）



お姉ちゃんと一緒に、積み木をしたり、外でバドミントンや縄跳びをして遊んだ。
公園の坂でお父さんお手製ソリで滑って遊んだ。
ぐりとぐらをよく読んでいた。
お母さんと塗り絵をした。

家族にインタビュー
↓
自分の成長を振り返る

地域

<中学生に期待すること>

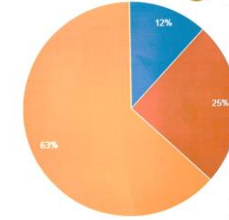
- あいさつ、交通マナーの手本
- 保育園に来て遊んでほしい
- 大人、親とは違う遊びをしてほしい
- 体を使う遊びをしてほしい
- 一人っ子なので触れ合いをしてほしい

子育て中の保護者の
思い・願いに触れる
(地域の保育園に協力依頼)

中学生 アンケート

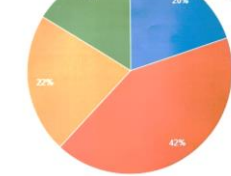
幼児との関わり

- 関わりがある
- 少し関わりがある
- ほぼない



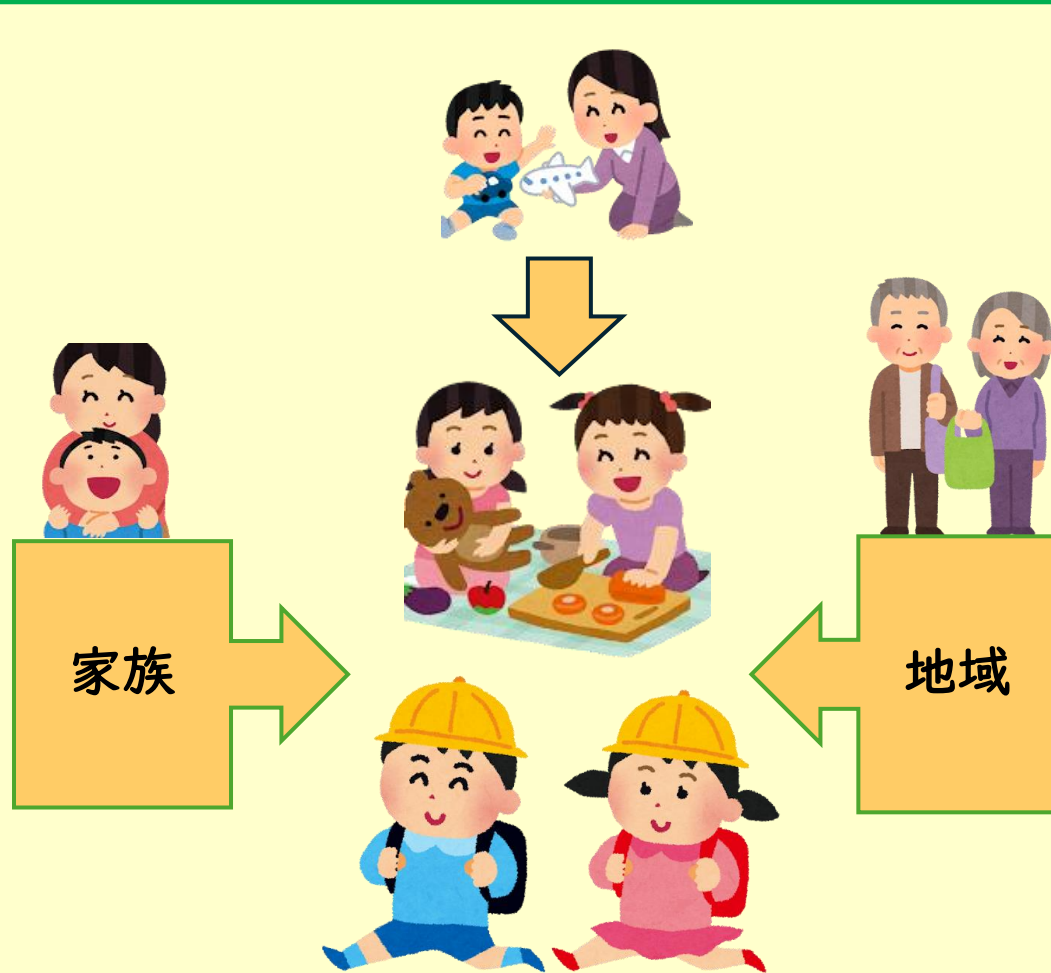
幼児と関わりた
と思うか

- 思う
- 少し思う
- あまり思わない
- 思わない

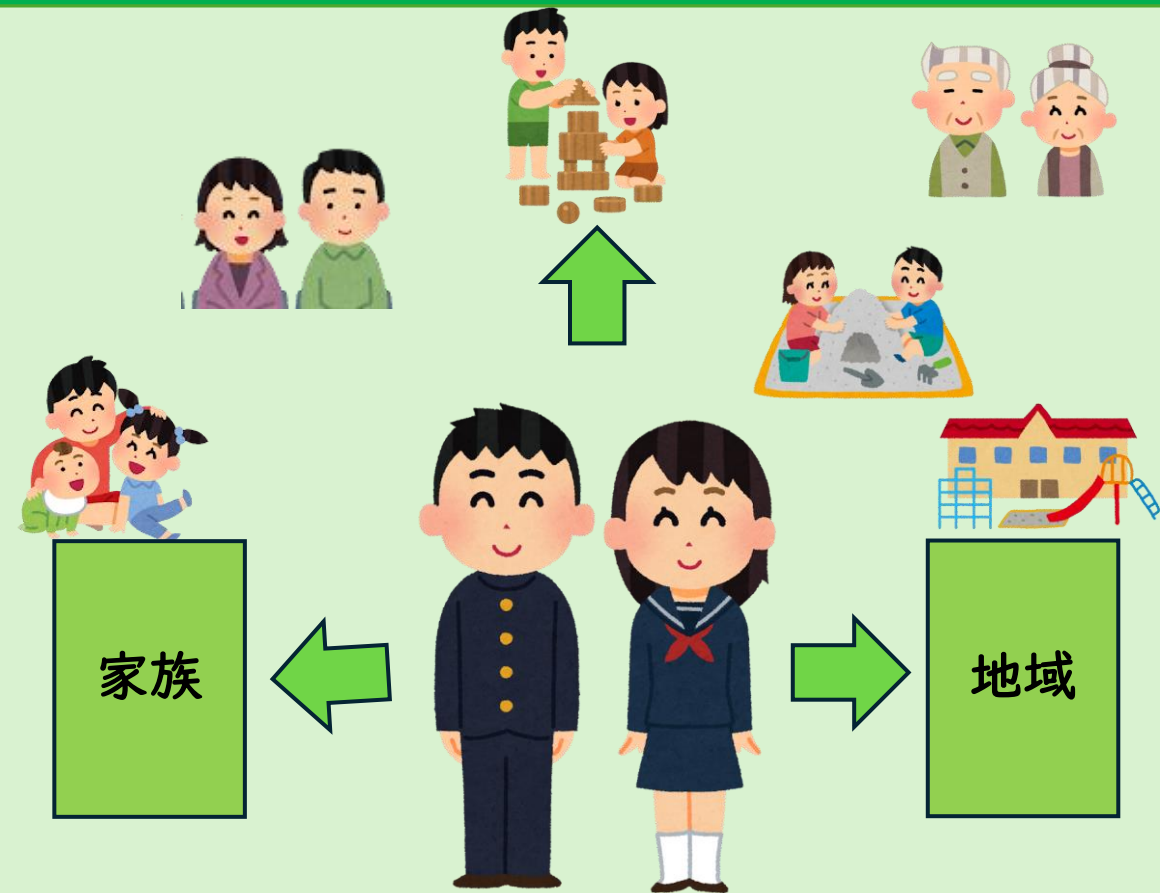


幼児との関わりについて、
自分たちの実態を捉える

3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために



これまでは、
自分へと向いていた矢印が..



これからは、
自分から外へ向くように..

3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

学習計画は、
学習過程の「基本型」に合わせて・・・

＜生活を豊かにするものの製作＞
～あずま袋の例～

基本型

「課題」

「学習計画」

「試し」（練習）

「実習」（本番）

「家庭で実践」

「振り返り」

【題材の課題】

環境に優しく、自分や家族が使いやすいオリジナルのあずま袋を作るには、どうすればよいだろうか。

・基本のあずま袋の製作

・オリジナルのあずま袋の製作

・あずま袋の使用
・他の布製品を再利用した製作など

・題材全体の振り返り

3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

「実習＝家庭実践型」に合わせると・・・

実習＝家庭実践型

「課題」

「学習計画」

「試し」(練習)

「実習」(本番)

「家庭で実践」

「振り返り」

＜調理のための食品の選択と購入＞

【題材の課題】

自分で安全でおいしい調理をするための食品選びをするには、どうしたらよいだろうか。

- ・食品の選択と購入
- ・生鮮食品の特徴
- ・加工食品の特徴
- ・食品の保存と食中毒の防止

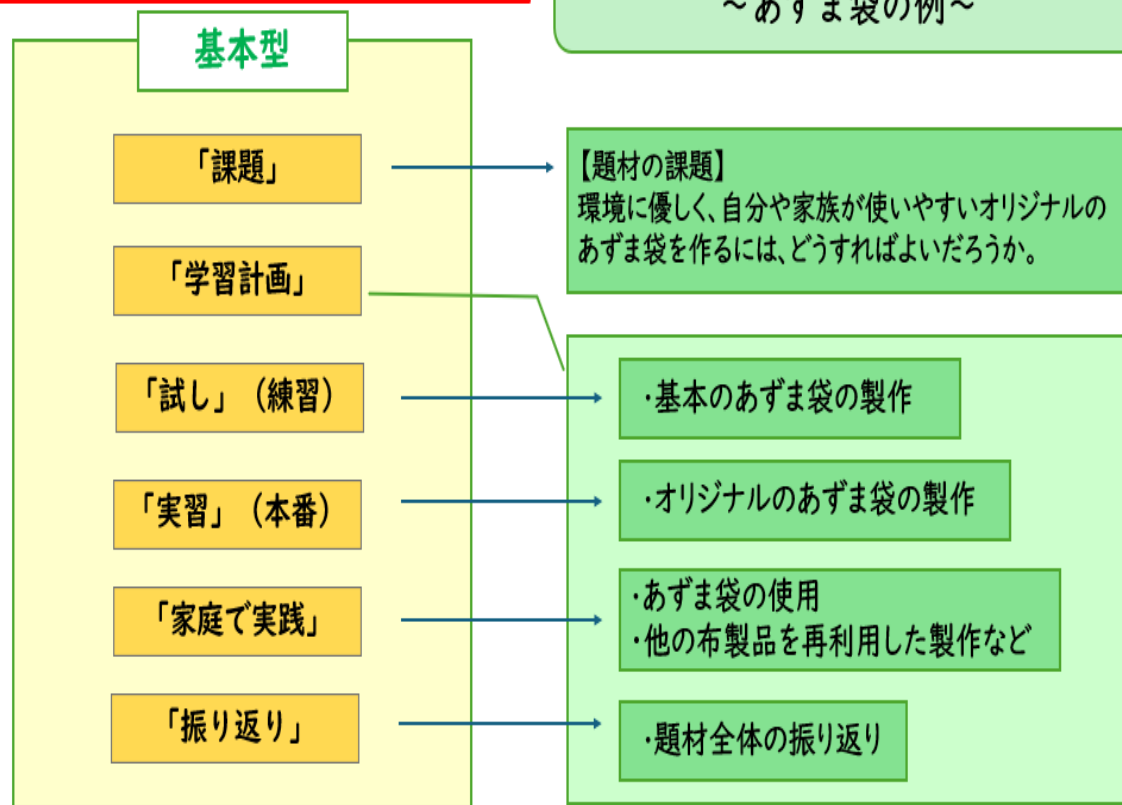
などを知る

- ・日常食の調理
- ・調理と食品の購入

- ・題材全体の振り返り

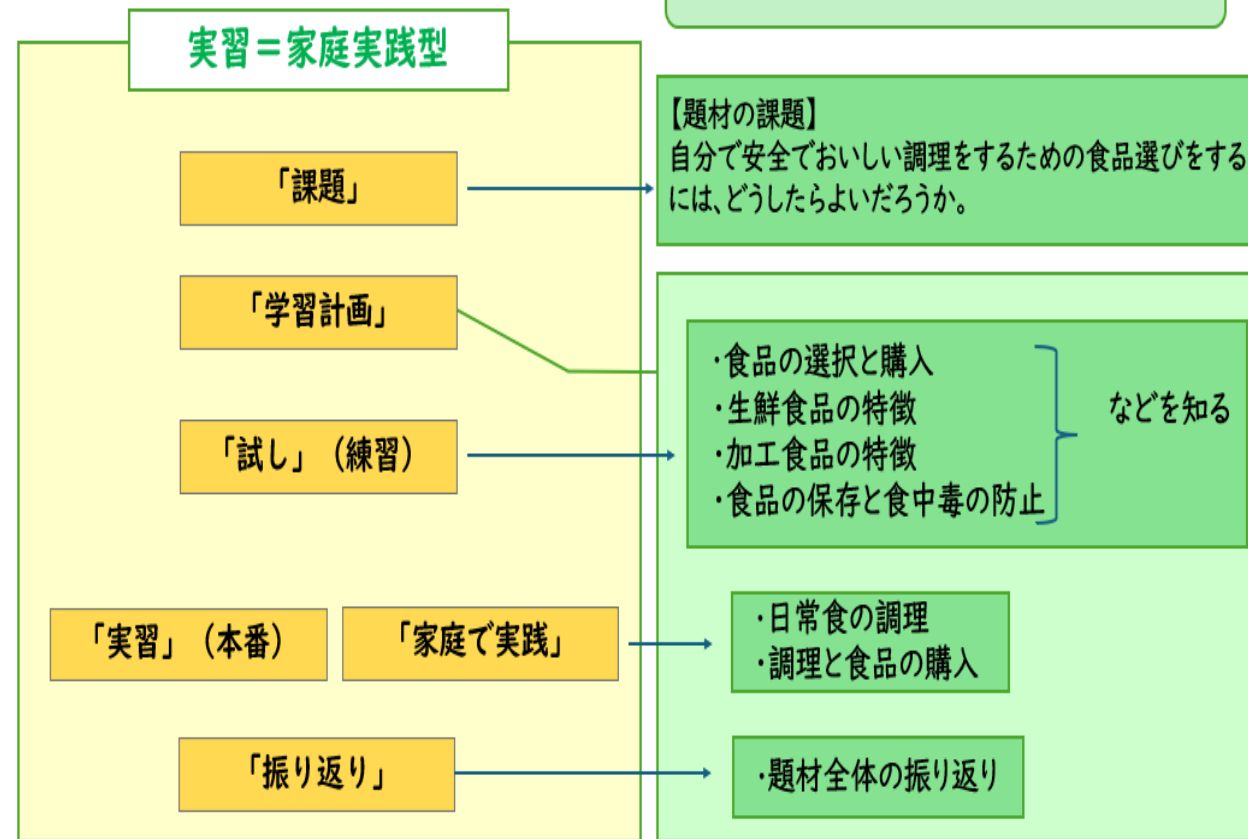
3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

学習計画は、
学習過程の「基本型」に合わせると・・・



＜生活を豊かにするものの製作＞
～あずま袋の例～

「実習＝家庭実践型」に合わせると・・・



＜調理のための食品の選択と購入＞

本日のまとめ

○家庭科の学習過程に合わせて具体的な活動を考え、学習計画を立てる

3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

各教科等で特に現れてほしい子供の姿

家庭科

○生活の中から問題を見いだして
題材の課題を設定し、解決に向けた
学習計画を立てている。

今年度から「**学習計画**」を追加

- ・やったことのない調理や製作などの計画を子供が立てられるわけない
- ・それを子供が立てるってどういうこと？



学習計画は、
調理や製作の計画とは
違います!!

3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

< 学習過程 >

指導及び評価、ICT 活用の計画（全9時間：本時第1時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

< 思考・判断・表現 >

	時	学習活動	知	思	態
「課題」	1	・家族にインタビューをし、自分の成長を振り返る。		①	解決すべき課題を設定する力
		・自分の成長の振り返りや地域の思いを基に、幼児との関わりを考え、課題を設定し、解決するための学習計画を立てる。(a)			
「学習計画」		題材の課題 幼児も保護者も安心できるように、中学生として地域の幼児とどのように接するとよいのだろうか。		②	解決方法を検討し、計画、立案する力
「試し」 (練習)	2,3	・幼児を撮影した動画を基に、幼児の心身の発達の特徴について話し合う。(b)	①	①	①
	4	・幼児と中学生の生活リズムを比較し、幼児の生活習慣や、幼児にとっての家族の役割について話し合う。(b)			
	5,6	・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方を調べ、触れ合い体験計画を立てる。(b)			
	7	・模擬触れ合い体験を行い、計画を見直す。			
「家庭（地域）で実践」	8	・保育園で、幼児と触れ合い体験をする。	②	③	③ 評価・改善する力
「振り返り」	9	・幼児と関わった感想を話し合い、題材全体の振り返りをする。		④	

論理的に表現する力

* 活用するコンテンツ等：(a) 自分の成長をまとめたスライド (b) 幼児の様子を撮影した動画

3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

< 学習過程 >

指導及び評価、ICT 活用の計画（全6時間：本時第1時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

< 思考・判断・表現 >

	時	学習活動	知	思	主
「課題」	1	・あずま袋の見本の観察を基に、布製品の再利用について考え、課題を立てる。(あ)		①	解決すべき課題を設定する力
「学習計画」		題材の課題 環境に優しく、自分や家族が使いやすいオリジナルあずま袋を作るには、どうすればよいのだろうか。			
「試し」 (練習)	家	・あずま袋の製作手順を動画で確認する。(あ) (a)			解決方法を検討し、計画、立案する力
		・再利用できる手ぬぐいやハンカチなどを調査する。			
「実習」 (本番)	2	・基本形のあずま袋を製作する。(あ)	①	②	
	3	・オリジナルあずま袋の製作計画を立てる。(あ)		③	
「家庭で実践」	45	・オリジナルあずま袋を製作する。(あ)	①	④	評価・改善する力
		・製作したあずま袋を使用したり、他の布製品を再利用した製作をしたりする。(あ)			
「振り返り」	6	・実際にあずま袋を使用したり、布製品を再利用した製作をしたりした感想を話し合い、題材全体の振り返りをする。(あ)			論理的に表現する力

3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

<学習過程>

指導及び評価、ICT 活用の計画（全5時間：本時第1時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

<思考・判断・表現>

	時	学習活動	知	思	態
「課題」		・物や金銭の使い方、物の選び方、買い方について疑問点や調べたいことを話し合っ課題をつかみ、解決するための学習計画を立てる。		①	
「学習計画」		題材の課題 自分や家族が使う物やお金を無駄にせず使うためには、どのように買物をしたらよいだろうか。			
「試し」 (練習)	2	・買物をするときに大切なことを話し合い、買物の仕方を考える。	①	②	
	3	・自分が使うペンケースの模擬購入をする。	②	③	
	4	・家族が使うトイレットペーパーの模擬購入をする。	②	④	
「家庭で実践」		・物や金銭の使い方、物の選び方、買い方について、意識していることや気を付けていることを家族にインタビューする。			
「実習」 (本番)		・自分や家族が購入したい物について必要な情報を収集・整理したり、それを基に実際に購入したりする。			
「振り返り」		・家族にインタビューした内容や感想、実際に購入したこと等について話し合い、題材全体の振り返りをする。			

解決すべき課題を設定する力

解決方法を検討し、計画、立案する力

評価・改善する力

論理的に表現する力

3 特に現れてほしい姿と授業づくりのポイントを具現化するために

<学習過程>			<思考・判断・表現>		
指導及び評価、ICT活用の計画（全9時間：本時第1時） ※指導に生かす評価①、評定に用いる評価●			指導及び評価、ICT活用の計画（全6時間：本時第1時） ※指導に生かす評価①、評定に用いる評価●		
時	学習活動	知 思 意	時	学習活動	知 思 意
「課題」	・家族にインタビューをし、自分の成長を振り返る。	①	「課題」	・あずま袋の見本の観察を基に、布製品の再利用について考え、課題を立てる。(a)	①
	・自分の成長の振り返りや地域の思いを基に、幼児との関わりを考え、課題を設定し、解決するための学習計画を立てる。(a)			題材の課題 環境に優しく、自分や家族が使いやすいオリジナルあずま袋を作るには、どうすればよいのだろうか。	
「学習計画」	題材の課題 幼児も保護者も安心できるように、中学生として地域の幼児とどのように接するとよいのだろうか。	②	「学習計画」	・あずま袋の製作手順を動画で確認する。(a) (a)	②
				・再利用できる手ぬぐいやハンカチなどを調査する。	
「試し」 (練習)	・幼児を撮影した動画を基に、幼児の心身の発達の特徴について話し合う。(b)	①	「試し」 (練習)	・基本形のあずま袋を製作する。(a)	①
	・幼児と中学生の生活リズムを比較し、幼児の生活習慣や、幼児にとっての家族の役割について話し合う。(b)			・オリジナルあずま袋の製作計画を立てる。(a)	
	・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方を調べ、触れ合い体験計画を立てる。(b)			・オリジナルあずま袋を製作する。(a)	
	・模擬触れ合い体験を行い、計画を見直す。			・製作したあずま袋を使用したり、他の布製品を再利用した製作をしたりする。(a)	
「家庭（地域）で実践」	・幼児と関わった感想を話し合い、題材全体の振り返りをする。	②	「家庭で実践」	・実際にあずま袋を使用したり、布製品を再利用した製作をしたりした感想を話し合い、題材全体の振り返りをする。(a)	②
*活用するコンテンツ等：(a) 自分の成長をまとめたスライド (b) 幼児の様子を撮影した動画					

<学習過程>			<思考・判断・表現>		
指導及び評価、ICT活用の計画（全5時間：本時第1時） ※指導に生かす評価①、評定に用いる評価●			指導及び評価、ICT活用の計画（全5時間：本時第1時） ※指導に生かす評価①、評定に用いる評価●		
時	学習活動	知 思 意	時	学習活動	知 思 意
「課題」	・物や金銭の使い方、物の運び方、買い方について疑問点や調べたいことを話し合っ課題をつかみ、解決するための学習計画を立てる。	①	「課題」	・物や金銭の使い方、物の運び方、買い方について疑問点や調べたいことを話し合っ課題をつかみ、解決するための学習計画を立てる。	①
	題材の課題 自分や家族が使う物やお金を無駄にせず使うためには、どのように買物をしたらよいだろうか。			題材の課題 自分や家族が使う物やお金を無駄にせず使うためには、どのように買物をしたらよいだろうか。	
「学習計画」		②	「学習計画」		②
「試し」 (練習)	・買物をするときに大切なことを話し合い、買物の仕方を考える。	①	「試し」 (練習)	・自分が使うベンケースの模範購入をする。	①
	・自分が使うベンケースの模範購入をする。			・自分が使うベンケースの模範購入をする。	
	・家族が使うトレイトペーパーの模範購入をする。			・家族が使うトレイトペーパーの模範購入をする。	
	・物や金銭の使い方、物の運び方、買い方について、意識していることや気を付けていることを家族にインタビューする。			・物や金銭の使い方、物の運び方、買い方について、意識していることや気を付けていることを家族にインタビューする。	
「家庭で実践」	・自分や家族が購入したい物について必要な情報を収集・整理したり、それを基に実際に購入したりする。	②	「家庭で実践」	・自分や家族が購入したい物について必要な情報を収集・整理したり、それを基に実際に購入したりする。	②
「振り返り」	・家族にインタビューした内容や感想、実際に購入したこと等について話し合い、題材全体の振り返りをする。		③	「振り返り」	

<学習過程>			<思考・判断・表現>		
指導及び評価、ICT活用の計画（全5時間：本時第1時） ※指導に生かす評価①、評定に用いる評価●			指導及び評価、ICT活用の計画（全5時間：本時第1時） ※指導に生かす評価①、評定に用いる評価●		
時	学習活動	知 思 意	時	学習活動	知 思 意
「課題」	・物や金銭の使い方、物の運び方、買い方について疑問点や調べたいことを話し合っ課題をつかみ、解決するための学習計画を立てる。	①	「課題」	・物や金銭の使い方、物の運び方、買い方について疑問点や調べたいことを話し合っ課題をつかみ、解決するための学習計画を立てる。	①
	題材の課題 自分や家族が使う物やお金を無駄にせず使うためには、どのように買物をしたらよいだろうか。			題材の課題 自分や家族が使う物やお金を無駄にせず使うためには、どのように買物をしたらよいだろうか。	
「学習計画」		②	「学習計画」		②
「試し」 (練習)	・買物をするときに大切なことを話し合い、買物の仕方を考える。	①	「試し」 (練習)	・自分が使うベンケースの模範購入をする。	①
	・自分が使うベンケースの模範購入をする。			・自分が使うベンケースの模範購入をする。	
	・家族が使うトレイトペーパーの模範購入をする。			・家族が使うトレイトペーパーの模範購入をする。	
	・物や金銭の使い方、物の運び方、買い方について、意識していることや気を付けていることを家族にインタビューする。			・物や金銭の使い方、物の運び方、買い方について、意識していることや気を付けていることを家族にインタビューする。	
「家庭で実践」	・自分や家族が購入したい物について必要な情報を収集・整理したり、それを基に実際に購入したりする。	②	「家庭で実践」	・自分や家族が購入したい物について必要な情報を収集・整理したり、それを基に実際に購入したりする。	②
「振り返り」	・家族にインタビューした内容や感想、実際に購入したこと等について話し合い、題材全体の振り返りをする。		③	「振り返り」	

本日のまとめ

○家庭科の学習過程に合わせて具体的な活動を考え、学習計画を立てる

○家庭科の「学習過程」－「学習計画」－「思考・判断・表現の評価」は連動している